金融データ活用推進協会主催「FDUA アワード 2025」における 『FDUA アワード大賞』の受賞について



日本生命保険相互会社(社長:朝日智司、以下「当社」)は、一般社団法人金融データ活用推進協会(以下、「FDUA」)が主催する「FDUA アワード 2025」において、最高位である『FDUA アワード大賞』を受賞しました。

当社はこれまで、AI を中心とした新たな技術の活用・データの利活用を重要なグループ経営基盤の一つと捉え、2019 年から「日本生命デジタル 5 カ年計画」をスタートしました。保険事業では、営業職員チャネルにおけるコンサルティングの高度化や AI・RPA*1等を活用した既存業務の効率化、また、ヘルスケア領域では、企業・健康保険組合等向けコンサルティングサービス「Wellness-Star☆」を通じて疾病リスク予測サービスを提供する等、取り組みを推進してきました。2024 年からは新たに DX 戦略をスタートし、生命保険および、ヘルスケア等の保険周辺事業双方で当社グループが一体となり、これまで以上に AI・データを組み合わせて活用し、多方面で積極的に DX*2を推進しています。

今回の『FDUA アワード大賞』の受賞は、2019 年から継続推進している、当社グループ一体でのデータ利活用・システム整備・人材育成の取り組みが評価されたものです。なお、表彰式典は2025 年 5 月 23 日(金) 開催の「金融 AI EXPO」にて執り行われました。

当社は現中期経営計画において、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現のために、 長期的に目指す企業像として「"安心の多面体"としての企業グループ」を掲げています。これ ら長期目標に向け、データの利活用を推進し、社会に提供する価値の拡大と当社グループの成 長双方の実現に努めてまいります。

- *1 ロボッティック・プロセス・オートメーション
- *2 デジタルトランスフォーメーション

<5月23日の表彰式の様子>





■「FDUA アワード 2025」について

FDUA アワードは、日本国内の金融機関が金融データ活用において実施した取り組み活動全体を対象に、データ活用およびインフラ整備の向上に寄与した成果を表彰する制度です。

優れた金融データ活用組織には、以下の賞を設定してその取り組みを表彰します。

- ・大賞:金融データ活用について最も優れた取り組みとして評価した金融機関に授与
- ・部門賞:「データ活用」部門と「インフラ」部門を創設し、それぞれの分野で卓越した成果 を上げた取り組みに対して授与
- ・特別賞:上記各賞に該当しないものの、その特筆した取り組み成果が認められる場合、 別途賞を授与

■一般社団法人 金融データ活用推進協会(FDUA)について

1. 名称	一般社団法人 金融データ活用推進協会
2. 所在地	東京都中央区日本橋茅場町 1-8-1 茅場町一丁目平和ビル 3F
3. 活動内容	・金融機関の AI・データ活用推進のためのデザインパターンの作成 ・金融業界内・関係諸団体等との情報交換や連携 ・金融データの魅力を発信するデータ分析コンペティションの開催、運営
4. 代表理事	岡田 拓郎
5. ホームページ	https://www.fdua.org



以上

2025-424G. 広報部